

## 健康経営指標（KPI）実績の推移

### ▼ワーク・エンゲイジメント

	2024年度	2023年度	2022年度
測定方法	新職業性ストレス 簡易調査票80問版	新職業性ストレス 簡易調査票80問版	ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント 尺度3項目版
結果 (目標2.5以上)	<b>2.4点</b> (測定人数411名、回答率100%)	<b>2.3点</b> (測定人数412名、回答率100%)	<b>3.0点</b> (測定人数348名、回答率92.0%)

2022年度は「ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント尺度3項目版」にて測定。従業員意識調査（モラルサーベイ）の設問に織り込み、3項目のスコア（0=全くない-6=いつも感じる）を回答した従業員の平均を算出した。2023年度からはストレスチェック「新職業性ストレス簡易調査票80問版」での測定を開始し、回答を得た。会社目標は、全国平均の2.5以上とし、従業員のワーク・エンゲイジメントを今後も向上させるため、従業員会での活発な意見交換を行い、働きやすい職場環境整備を進め、項目数値は施策の評価指標として経年で比較する。

### ▼アブセンティーズム

	2024年度	2023年度	2022年度
測定方法	従業員へのアンケート調査	従業員へのアンケート調査 (従業員意識調査（モラルサーベイ）)	従業員へのアンケート調査 (従業員意識調査（モラルサーベイ）)
結果 (目標2.0日以下)	2024年度下期に実施予定	<b>0.59日</b> (測定人数329名、回答率95.6%)	<b>0.68日</b> (測定人数348名、回答率86.8%)

2022年度より、従業員意識調査（モラルサーベイ）内に設問を組み込み測定。結果は回答した従業員の平均を算出した。2024年度は下期に実施予定。

### ▼プレゼンティーズム

	2024年度	2023年度	2022年度
測定方法	WFun (Work Functioning Impairment Scale)	WFun (Work Functioning Impairment Scale)	SPQ（東大1項目版）
結果 (目標A判定)	<b>92.8%（7.5%低下）：A判定</b> (測定人数411名、回答率100%)	<b>92.5%（7.5%低下）：A判定</b> (測定人数412名、回答率100%)	<b>21.4%低下</b> (測定人数348人、回答率87.1%)

2022年度は「SPQ（東大1項目版）」を従業員意識調査（モラルサーベイ）内の設問として織り込んで測定。その結果から、業務パフォーマンスを下げている課題をより明確にする必要性があったため、2023年度からはWFunにて測定を実施。全体だけでなく部署別での結果も把握でき、「痛み」、「睡眠」など新たな課題が明確になった。今後はそれら課題へ向けて施策を実行し、効果検証していく。